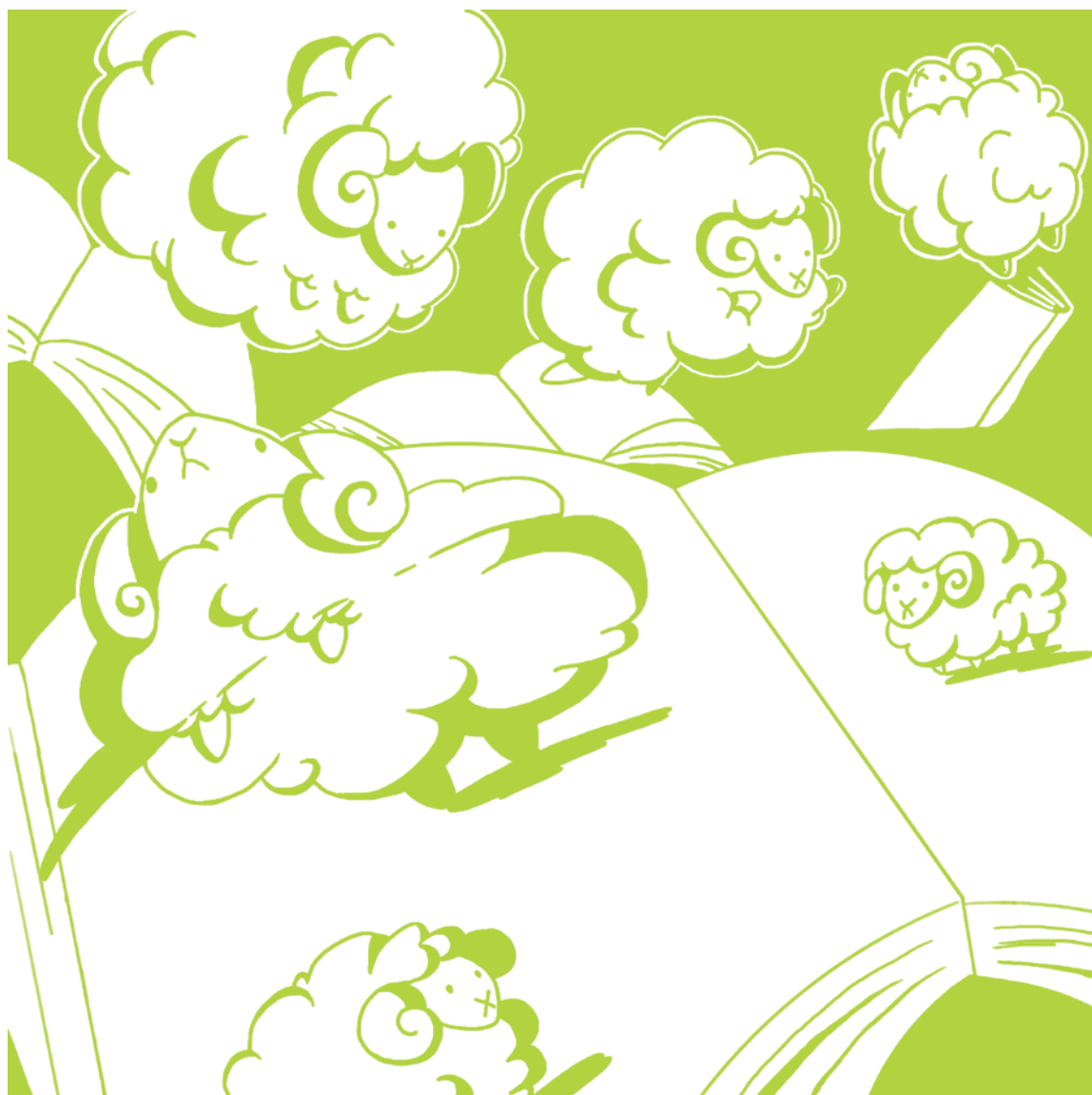


Parlando

ぱるらんど 「語りかけるように歌う」という意味の楽想記号です

287



Contents

思い出の図書館…駒沢とみ子●1

先輩に聞く キャンパス・ライフ ～基礎ゼミアルバイトを終えて～…●2

ニューフェイス 2015…●4

館長室へようこそ ⑰ 最近ハマっているもの…古川聡●5

図書館のう・ご・き 耐震工事報告②…●5

Library Data 2014…●6

図書/図書/図書…安田夏来・塚澤由実・武田聖智…●10

Information…●12

思い出の図書館

駒沢 とみ子

思い出の中に三つの図書館がある。

一つ目は「すその文庫」。私の育った富士の麓に、バートンの絵本「ちいさいおうち」の表紙そっくりな建物が、子供達に解放されていた。地元の老婦人が、子供達に良い本をという長年の夢を実現させた小さな児童図書館だ。社会は経済の高度成長期にあつて新しいもの、速いもの、新開発の素材がもてはやされ、じつくりと本当に良いものを求めるには何もかもが急ぎ過ぎていた時代だった。しかしそこにあつた一千冊程の本は、そういうものに流されることなく、吟味して選ばれていた。

私はここで岩波の子供の本、ドリトル先生、ナルニア国物語、ケストナー全集などに出合い、本の楽しさ、美しさを知り、

勇気やユーモアや品性を教えてもらった。

二つ目は小学校の図書室。校舎は新築で、スチームが入っているのが先生方自慢のたいそう明るい一室だった。ルパンやレ・ミゼラブルなど子供向きリライト本が並び、読書好きの友達と一週間で何冊読めるか競争した覚えがある。

五年生のある日、書棚の足元の段から白い大型の本を取り上げた。素っ気ない黒い文字で「原爆の長崎」とタイトルが入っていた。長机に置いて中をのぞいた私は動けなくなった。モノクロの写真集だった。黒く炭化した人間の体の数々、一瞬の閃光にコンクリートに焼付いた人体の影、火傷を負った子を抱く母の泣くでもない呆然とした表情。生命が蒸発してしまつた爆心地の荒涼と剥き出しの死にも一切説明なく、撮影の時と場所だけが記されていた。恐ろしくてたまらなかつたのに、最後まで見た私は、友達にも家族にもなぜか言えなかつた。残酷だとか、戦争は嫌だとか思うようになったのは後のことで、眠る時も何も考えないようにきつく目をつむつた。本は静かにそこにあつただけなのに、呼ばれたような気が今はずる。

三つ目。大学生の私が足繁く通つたのは下宿していた町の図書館の分室。古い

木造のほの暗い建物は、階段がギンギン音を立てた。しかし蔵書は図書館の見識の感じられる良書が揃つて、私には好ましい場所だった。

「人間性」について調べる機会があり、迷つた私に司書さんが渡してくれた中の一冊が武田泰淳の評論集だった。うる覚えだが、彼はこう書いている。「私たちは人間性というものを良きもの、理性あるものと思つているがそうだろうか。この上なく崇高な自己犠牲も、人肉を食う（それも正気で）行為も、どちらもあなた方普通の人間の為し得る、『人間的』な行動なのだ。人間性は全ての人間の善悪の中にこそある」と。

ナルニア国で悪と戦う子供達や、長崎の写真その他多くのものが心に押し寄せてきた。本の中だけけれど私が既に知っていたバラバラな物が、収束して一つになつた気がした。想像力を持ちながら、しかし人間をありのままに見つめよ、そしてともかく現実を生きてみるのだ、と思つた。私の青臭い、悩み多い時代の話である。

国立の図書館にも心に残る音楽との出会いが数多くあるが、それはここが思い出となつた時にまた。

●こまざわとみ子 本学教授(アソシエイト)

先輩に聞く



キャンパス・ライフ

～基礎ゼミアルバイトを終えて～

4月初めは恒例の新入生のための基礎ゼミ期間でした。大学施設の案内、講演会、演奏会と盛りだくさん。レポートもあつてとても忙しかったでしょう。

図書館では毎年上級生に基礎ゼミのお手伝いをお願いしています。基礎ゼミ終了後、先輩たちに図書館利用・大学生活についてあれこれおしゃべりしてもらいました。6月になり少し大学生活に慣れた皆さんの参考になればよいのですが。

参加された方は以下の専攻の方たち11人です。

〔演奏学科弦管打楽器専修2年
声楽専修2年～4年 鍵盤楽器専修3年 音楽文化デザイン学科音楽創作専修3年 音楽教育学科音楽教育専攻3年〕

基礎ゼミの感想

— 今頃は基礎ゼミの手伝いをしつづけて有難う。応募してくれた理由を教えてください。

* 友達を紹介。

* 図書館の催し物に参加したら誘いのメールが来た。

* 図書館をよく利用するのでやってみたかった。

* 去年やってみたら面白くて今年

も続けた。

* 館員から誘われた。

* 図書館の裏側を知る良い機会だと思った。

* 一度、大学のアルバイトをやってみてみたかった。人と話すのも好きだし。

* 人に説明する技術、コミュニケーション力をつけるため。

— やつてみてどうだった？

* 自分は何も知らないと思ってたけど、新入生に比べると知識はあると思った(笑)

* 新鮮な自分に気づいた。もともと人に何かを伝えるのは好きだけど、年下の新入生に先輩目線、

学生目線、業務として等、様々な自分が話していると思った。

* すごく緊張しているので、専攻のことなど興味をもつてくれそうな話をした。

* 地方から出てきて間もないし、環境の変化に慣れなくて友達もまだできていないだろうから、なるべくコミュニケーションを心掛けた。

* 担当する学科によって1年生の興味が違う。声楽専攻で弦管打を担当したので、話しても全く受けなかった。

* 自分と専攻が同じだったのだから、自分と専攻が同じだったのだから、

先輩として1年生に話ができた。自分の専攻の1年生を担当出来れば一番良い。

* 今回基礎ゼミで他学科の人と知り合えたのは良かった。

* 今回はじめてNAXOSを知った。1年生にうまく説明できなくてサラッと流した。

* NAXOS(※)はとても便利。これだけを別に教えてあげたかったので、説明会をしてほしい。

大学生生活について

* 学生生活をしていて思うのだけど、大学は縦割り過ぎて学科で区切られてしまっている。自分たちの学内での発表会も、全然知らされていないから関係者しか聴きに出来ない。大学全体に宣伝したいのに、すべがない。小さい単位の催し物でもその情報を大学全体で共有できればいいのに。

* 金管は特に他学科と交流がない。専攻が違っているとどんな考え方をするのか、話してみたい。

* 大学には交流の場がないので、図書館がその場を提供してくれるといいな。たとえばいろいろなイベントをしてほしい。難しい

いものではなく、気軽に参加できるようなもの。空き時間に聴けるような。

去年の十二月、ピアノの江澤先生が行った公開講座（美しい手稿の世界）がすごく良かったのであいうのをもっとやってほしい。またそういうイベントを大学の事務局で広報してほしい。図書館・大学やその他の部署が連携してくれるといいのだけ。

図書館について

― 図書館を利用する時間は？

* 空き時間や昼休み。静かにしたい時は図書館に来る。食堂は賑やかで落ち着かない。

* 図書館にお願いがある。勉強していると、図書もCDも貸出し冊数が足りない。もっと増やしてほしい。図書館のAV資料室の機器の扱いが難しい。特に新しくなつてから使い勝手が悪い。古い組み合わせの機械を使っている。

* 図書館AV多目的室を使う人がいるの？ 部屋があることは知っているが使ったことがない。
* 開架図書を増やしてほしい。今もあるけど面白いのがない。ブ

ラウジングルーム（図書館入口）にある雑誌も、増やしてほしいな。

* 図書館は暗い。もっと明るく開放的な環境が欲しい。特に参考図書室は手前にパソコンがあるから入りづらい。

* AV資料室におりる階段が特に暗く、上から人が下りてくるとびっくりする。

* インテリアは時代に合わせてほしい。音大の性格をあらわすような図書館の内装を期待する。

* とにかくファミレスのように開放的に明るくしてください。

* 開放感ほしいし、落ち着いた空間であつてほしい。

新入生にむけて、自分にもちよつと

* 図書館は資料が多いので、自分の使い方次第で大きな存在になる。大きく使えるようになってほしい。

* 同じ大学の人は考え方・発想が似てくる。国立にこだわらず、学外の人も広くつきあつてほしい。

* この図書館は、知識は増えるが刺激が少ない。特に現代音楽の新しいものが少ない。必要な時

は外へ行かないと手に入らない。

* 学生時代は短いので、時間を大事にしていろいろやつてほしい。

* 図書館は使わないとね。在学中にしかできないことをしてほしい。

* 楽譜もCDも図書館にたくさんあるのに、時間が足りないのは実感している。4年という短い時間の中で何を使うのかしつかり見極めて。この時代は感性が伸びるし蓄積できるので、意識を高く持つて生活してください。

* 同級生をみていると、協調性の人に合わせることに勘違いしているように思う。そうではなく、じぶんの意見をもつて尚、人の意見を取り入れるのが協調性だと思う。せつかく音楽大学に入ったのだから、何となくではなく情熱をもつて自分にとつての音楽を知つてほしい。音楽は目に見えないから人の心に響き勇気づけてくる。自分にとつて音楽はこういうもの、こういう事をしたというものをつかんでほしい。そのために図書館を利用して！

「Parlando」について

― 図書館と学生の皆さんを繋ぐ広報誌です。読んでますか？

* 「Parlando」だよ。

* 図書館内で目にするけど、手に取つて読もうというところまでいかない。

* 知り合いが書いていれば読むけど…。

* 掲載の順番を変えたらどう？ 先生の手紙も大事だけど学生の原稿を増やして初めの方にしたら興味を持つのでは？ 何にせよ、学生中心を強調するのが良いと思う。

* 学生が興味を持つのは人の事。友達や自分の先生、ちよつと名前を知っている人の文章なら興味をもつと思う。たとえば、公開レッスンをを行う先生や受けた学生さんのインタビュー記事、紹介される図書や楽譜、CDなど。いづれにしても多くの学生を巻き込んで、学科も偏らず万遍なく載せていくのが良いと思う。

― 今田はいつも有り難う。皆さんの意見を参考に図書館としても出来ることころから手を付けますね。



ニューフェイス 2015

この春、図書館のスタッフに加わった新メンバーの自己紹介です。どうぞよろしくお願ひします。

初めまして、この4月から図書館勤務となりました岡本さやかです。

3月末までは教務課で術科や教職を担当しておりました。

音楽学学科出身の私は学生時代はおもに4号館で過ごしており、また職員になって間もなく配属された部署も4号館にあったので、そこに戻ってきたことが懐かしくうれしいです。

学生時代は資料探しでも図書館のお世話になりましたが、空き時間にAV資料室でお気に入りのCDを聴いたりしてすごすひとときが好きでした。職員になってからも、昼休みに一息つきたいときなど図書館へ足をのびしたものでした。

そんな図書館の内側を知ることで、自分の学生生活はこんなふうを支えられていたのだと改めて感謝の念をおぼえるとともに、自分がお世話になった分を、今度は自分が後輩や卒業生たちの力になることで返していくのかなと思いを新たにしました。

教務課から図書館へ来たことで、顔見知りの学生たちにも、「なんでここにいるんですか」と言われつつ、本部棟で見せるものとはまた違った表情で資料や自分の課題に向き合う姿を見せてくれたり、本部棟には寄ってこないけれど図書館にはやってくる卒業生に会えたり…日々新鮮な驚きやよろこびに満ちています。

ですが図書館員としてはまだまだ未熟者で、覚えること、勉強することが山積んでいます。学生からの質問にも鍛えられています。少しでも早くみなさんのお役に立てるように頑張っていきますので、どうぞよろしくお願ひします。

4月1日から、図書館に勤務する事になりました高橋京子です。以前は、附属中学高等学校の図書館に勤務していました。

自己紹介がてら、私と図書館という事で書いてみました。出会いは市立図書館で、次は小学校の図書室でした。図書委員に何となくなつた事をきっかけに、図書館が私の生活の近くにいつもあるようになりました。その後、中学校の6年間よく図書館に通いました。実は本を読むより、人に会うことが楽しみだったのではと思うほど、先生をはじめ、クラスや学年の違う友人と沢山出会えました。普段は厳しい先生方とも、図書館では色々な雑談をしたり、面白い本を紹介して頂いたり、私にとっては授業では味わえない「出会いの場」でした。

そして大学進学時、「国立音楽大学の図書館は是非利用すべき」という多くの方から助言を頂きました。入学後は図書館を利用するばかりでなく、アルバイトで「高田三郎書誌」という本を作る作業に関わりながら、司書の方々には色々な資料の探し方を教えて頂いたり、図書館のイベントに参加させて頂いたり、とても貴重な体験をすることができました。

中でも、前田昭雄先生（R、シューマン研究者で、現在上野学園大学学長）の講義では、初版本楽譜を細部にわたり検証するという内容で、表紙の図柄の変遷など今まで気にする事もなく見ていたものをじっくり観察する面白さを知りました。演奏する目的だけで見ていた楽譜から、作曲家や曲を知る手がかりの一つにもなる事を知り、世界を広げることが出来ました。

図書館には、色々な出会いがあります。資料と出会うばかりでなく、その先の人との出会いの場にも利用されるように願っています。

館長室へようこそ⑰ 最近ハマっているもの

図書館長 古川 聡

大学のキャンパスを歩きながら空を見上げると、飛行機が西に向かって飛んでいく姿が見える。かなり高度が高いが、尾翼の色から航空会社や、エンジンの数から機材などがある程度推測できる。だが、目的地まではわからない。そこで最近ハマっているのが、『フライトレーダー24』というサイトである。世界中で今この瞬間に飛んでいる飛行機の便名や機材、目的地、飛行距離や時間など詳細な情報がパソコン上で即座にわかる優れたものである。世界中でこれほどまでに多くの飛行機が飛んでいるのかと驚くほどで、とくにアメリカやヨーロッパ、それに東アジアでは飛行機のマークが折り重なって示され、経済活動の活発さが手に取るようにわかる。なかなか海外に出かける時間はないが、あたかも自分も機中の旅行者のような気分になるので、数日に一回はこのサイトを思わず開いてしまう。

想像力を駆使して地図から風景を思い浮かべなくても、今ではグーグルマップをみれば土地の活用状況や街並みが一目瞭然である。建物の色や形もストリートビューでわかってしまう。大多数の人には非常に便利だろう。だが、地図好きからすると、想像する楽しみを奪われてしまったようで、つまらない。かつて地中海沿いを鉄道に乗って旅した時、当然のことなのだが、地図をもとに気候や地質の情報を加味して想像していた通りの石灰岩の白っぽい地形や深緑のオリーブ畑が広がっていて、とても楽しかった。

デジタル化により膨大な情報が提供され活用されている。だが、自ら想像力を駆使することも、さらには理解するのに必要な周辺情報を収集することもしなくなってしまう。ただ与えられる情報を鵜呑みにしていいのかわからない。情報化時代だからこそ、情報収集力、その情報を自ら確かめ判断する目をより高めていきたいと考えている。

図書館のう・ご・き..... 耐震工事報告②

いよいよ耐震工事がスタートしました。まずは、①4号館外周のアウトフレーム補強工事、②3階・4階の耐震補強と改修工事が始まります。今回は、工事の図書館への影響と図書館の利用についてお知らせします。

<図書館への影響について>

- 4号館の外周は足場とメッシュシートで覆われます。
- 図書館北側（線路側）に臨時の工事車両出入口や現場事務所などがつくられ、4号館の周りには仮囲いも設置されます。
- 閲覧室では工事音と震動等の影響が予想されます。また、足場やシートの設置で室内は今よりも暗くなります。

<図書館の利用について>

- 以上のようにさまざまな工事の影響はありますが、2015年12月まで現在の1階・2階で通常どおり開館します。
- ただし、大きな音や振動、埃が発生する作業は、8月の夏休み期間中に集中して行うため、8月中の利用は制限される可能性があります。
- 夏休み前は、8月4日まで開館します。夏休み以降のスケジュールは、図書館HPや掲示等でお知らせします。

約40年ぶりの図書館のリニューアル。図書館がどのように変わるのか、楽しみです！
改修後の姿は次回のこのコーナーでお知らせします。

TAC利用登録者数 (引受)

国際基督教大学	11
津田塾大学	2
東京外国語大学	1
東京経済大学	7
武蔵野美術大学	10
合計	31

TLL (TAC相互貸借)

■貸出数	
国際基督教大学へ	144
津田塾大学へ	20
東京外国語大学へ	8
東京経済大学へ	14
武蔵野美術大学へ	12
合計	198

■拝受 (借受) 数

国際基督教大学から	35
津田塾大学から	15
東京外国語大学から	12
東京経済大学から	20
武蔵野美術大学から	23
合計	105

学内ガイダンス実施状況

月日	時間	クラス名 (教員名)	人数	会場
4月7日(火) 13:00~14:00		別科調律専修1年(大津)	3	図書館全体
4月25日(金) 13:00~14:00		専門ゼミIII/IV(学校教育) 4年(中地)	6	自由閲覧室⇒参考図書室情報端末
4月29日(火) 15:00~16:00		宗教入門 1年(高山)	19	参考図書室⇒書庫⇒OPAC端末
6月11日(水) 10:40~12:10		専門ゼミIII 音楽療法 4年(阪上)	1	自由閲覧室⇒参考図書室・書庫・展示物見学/ OPAC端末/参考図書室情報端末
6月27日(金) 13:00~14:30		専門ゼミIII 音楽教育 4年(宮本)	5	自由閲覧室⇒参考図書室⇒参考図書室情報端末
6月27日(金) 16:20~17:50		原書購読(英語)I 3-4年(早稲田)	10	自由閲覧室⇒参考図書室⇒参考図書室情報端末/ OPAC端末
6月30日(月) 10:40~12:10		専門ゼミIII 学校教育 4年(酒井)	6	自由閲覧室⇒書庫⇒OPAC端末⇒参考図書室⇒ 参考図書室情報端末
7月1日(火) 14:00~15:00		神奈川県立弥栄高等学校 3年 ※高大接続・連携の一環として実施	12	自由閲覧室⇒図書館内ツアー
7月7日(月) 10:40~12:10		専門ゼミIII リトミック 4年(清水)	6	自由閲覧室⇒参考図書室⇒参考図書室情報端末
7月14日(月) 10:40~12:10		専門ゼミI 幼児教育 3年(宇佐美)	9	自由閲覧室⇒参考図書室・書庫・展示物見学/ OPAC端末/参考図書室情報端末
10月9日(木) 14:40~16:10		音楽教育講義G 2年(江崎)	48	図書館内、OPAC端末
11月6日(木) 16:20~17:50		専門ゼミII 3年(西原)	8	自由閲覧室⇒参考図書室-情報端末-OPAC端末

展示テーマの一覧

期間	タイトル	企画者
4月2日~5月2日	目で見て楽しむ図書館資料 ヴェルディのオペラ -基礎ゼミレクチャーコンサート 参考資料展-	図書館広報委員会
5月15日~6月19日	リヒャルト・シュトラウスの管楽曲 -R.シュトラウス生誕150周年-	図書館広報委員会
6月23日~8月4日	近代日本の女性音楽家 武岡鶴代~本学の創立と歩みを支えて~	市川啓子(館員)
9月1日~9月30日	日本の音楽家の美しい本	染谷周子(館員)
10月1日~11月6日	Ave Mariaの世界	市川利次(館員)
11月10日~11月14日	シェイクスピア 生誕450周年	学芸員課程履修4年生
11月18日~12月12日	This is IDOL! ~くにおんにアイドルがきちゃいます♥~	音楽研究専修(学部学生)
12月16日~2015年1月29日	美しい手稿の世界	閲覧参考部

開閉館日数

通常開館: 8:50-19:00	140
開館: 8:50-17:00	60
開館: 土曜日	37
計	237

休館	24
閉館	42
日曜・祝日	62

※閉館時は大学院生・教職員の利用可

入館者数

	入館者数	学内 (学生・教職員など)	卒業生	外部
2014年4月	10,344	9,838	310	49
2014年5月	10,663	9,961	506	69
2014年6月	10,128	9,375	550	69
2014年7月	10,600	9,806	533	125
2014年8月	1,060	849	104	82
2014年9月	9,471	8,660	578	104
2014年10月	10,123	9,378	514	96
2014年11月	8,622	8,077	370	63
2014年12月	8,281	7,708	356	108
2015年1月	3,944	3,448	313	82
2015年2月	2,362	2,073	182	70
2015年3月	1,805	1,456	213	69
	87,403	80,629	4,529	986

Library Data ・ 2014

2015/3/31現在

図書館所蔵資料数

資料区分	図書	楽譜	雑誌	紀要	マイクロ	AV資料						
						CD	ビデオ	LD	DVD	LP	その他	
資料ID数	148,078	142,622	865	317	10,863	88,528	69,323	2,782	3,809	4,089	6,397	2,128

資料受入数

■ 図 書

	和書	洋書
一般	390	17
音楽	931	563
合計	1,321	580

■ 逐次刊行物 (タイトル数)

	雑誌	和雑誌	洋雑誌
一般	222	20	20
音楽	278	342	342
合計	500	362	362

■ 楽 譜

全集	73
ミニチュア	36
声楽	418
鍵盤楽器	276
アンサンブル	896
リブレット	1
邦楽	9
合計	1,709

紀要	230
----	-----

■ AV資料 (枚数)

CD	780
DVD	257
合計	1,037

■ 貴重資料

楽譜	16
図書	0

資料別・利用者別貸出件数

利用者区分	利用者数	図書	楽譜	雑誌/紀要	マイクロ	AV資料	総計
学 部 生	1,998	17,345	44,846	828	15	22,065	85,099
大 学 院 生	99	5,556	9,083	395	32	5,249	20,315
別 科	7	8	18	—	—	17	43
そ の 他 学 生	99	572	1,911	17	2	1,000	3,502
小 計	2,203	23,481	55,858	1,240	49	28,331	108,959
教 員 (正 規)	387	3,075	7,819	551	28	8,377	19,850
教 員 (正 規 外)	13	221	345	61	—	214	841
職 員 (正 規)	117	1,104	984	163	1	1,498	3,750
職 員 (正 規 外)	8	—	4	—	—	1	5
小 計	525	4,400	9,152	775	29	10,090	24,446
卒 業 生 (長 期)	884	3,332	10,871	1,401	17	2,312	17,933
卒 業 生 (当 日)	85	23	267	4	2	40	336
他 大 学 (長 期)	23	305	249	80	0	29	663
他 大 学 (当 日)	121	202	435	575	19	87	1,318
外 部 (長 期)	29	629	390	571	0	986	2,576
外 部 (当 日)	825	192	1,209	82	9	153	1,645
小 計	1,967	4,683	13,421	2,713	47	3,607	24,471
T A C	60	158	211	68	0	17	454
学 外 者 計	2,027	4,841	13,632	2,781	47	3,624	24,925
総 計	4,755	32,722	78,642	4,796	125	42,045	158,330

*当日利用はのべ人数

年間平均貸出件数

	総計	図書	楽譜	AV	雑誌/紀要
学 部 学 生	42.6	8.7	22.4	11.0	0.4
大 学 院 生	205.2	56.1	91.7	53.0	4.0
学 外 利 用 者	12.3	2.4	6.7	1.8	1.4

相互協力件数

	引受件数	依頼件数
閲覧願利用者	226	8
文献複写	195	66
参考調査 (文書)	166	17
相互貸借 (ILL)	62	2
附属関係	(中・高)	112
	(小学校)	5

外部利用登録者数

卒業生 (LY) 680人	長期登録	628
	当日利用	52
他大学所属 (LH) 198人	長期登録	19
	当日利用	179
一般 (LZ) 410人	長期登録	34
	当日利用	376
計		1,288

	順位	タイトル	利用回数	請求記号
紀要	1	国立音楽大学研究紀要	44	PB102
	2	国立音楽大学音楽研究所年報	33	PB102F
	3	国立音楽大学大学院研究年報・音楽研究所	29	PB102D
	4	国立音楽大学音楽教育学科音楽教育専攻卒業研究要旨集録	11	PB102G
	5	国立音楽大学音楽教育学科幼児教育専攻卒業研究要旨集	9	PB102E

	順位	タイトル	利用回数	請求記号
CD	1	Le nozze di Figaro [録音資料] / Da Ponte-Mozart. - EMI, 1987	29	XD3732他
	2	Musiche da camera dei 4 grandi italiani [録音資料] / Rossini ... [et al.]. - Adam, [1992]	26	XD47597他
	2	Sonata no. 2 in B-flat minor, op. 36 [録音資料] ; Prelude in G-sharp minor, op. 32, no. 12 ; Moment musical ; Etude-tableau / Rachmaninoff. - CBS/Sony, 1985	26	XD486他
	4	Eterno amore e fe [録音資料] / Nobuko Takahashi. - Victor, 2001	24	XD46333他
	4	Le nozze di Figaro [録音資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Philips, p1986	24	XD1433他

	順位	タイトル	利用回数	請求記号
LD	1	Le Nozze di Figaro [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Manufactured and distributed by Polydor, 1988	34	VD157他
	2	Il Matrimonio segreto [映像資料] / Domenico Cimarosa. - Pioneer LDC, [199-?], c1986	28	VD1753他
	3	Le nozze di Figaro [映像資料] / Mozart. - Polydor, 1991, c1990	25	VD806他
	4	Le Nozze di Figaro [映像資料] / W.A. Mozart. - Manufactured and distributed by Toshiba-EMI, [1989]	22	VD270他
	4	夕鶴 [映像資料] / 木下順二原作・脚本. - 製造・発行・販売: 日本コロムビア, 1994	22	VD003378

	順位	タイトル	利用回数	請求記号
DVD	1	エリザベート [映像資料]. - 製作・発売: 宝塚クリエイティブアーツ, 2007	96	VE1951
	2	La Boheme [映像資料] / Giacomo Puccini. - パイオニアLDC (発売), 2001	42	VE127
	3	サウンド・オブ・ミュージック [映像資料]. - 発売元: 20世紀フォックス ホーム エンターテイメント ジャパン, [200-	28	VE2379
	4	Le nozze di Figaro [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - 日本コロムビア, 2011	23	VE3409
	5	The phantom of the opera at the Royal Albert Hall [映像資料]. - ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメント, 2012	21	VE3317

オンラインデータベース

順位	データベース名	アクセス回数
1	CiiNii	1,417
2	RILM Abstracts of Music Literature 【EBSCOhost】 ※1	658
3	RIPM - Retrospective Index to Music Periodicals 【EBSCOhost】	414
4	Oxford Music Online ※2	404
5	MusicOnline:Reference ※3	342

※1 Retrospectiveを含む。

※2 Grove Music Onlineほか。

※3 下記DBのアクセス回数の総計

African American Music Reference、Classical Music Reference Library、Classical Scores Library, Volume 1、Garland Encyclopedia of World Music
Classical Scores Library (Volume 1 + Volume 2) : 292

音楽・映像配信サービス

順位	データベース名	アクセス回数
1	NAXOS Music Library ※1	56,475
2	Naxos Video Library	783
3	Music Online: Listening Plus ※2	695
4	Opera in Video	173
5	Classical Music in Video	102

※1 アプリからのアクセス45,143回を含む。

図書館内PCからのアクセス回数: 4,045

※2 下記音楽・映像配信サービスのアクセス回数の総計

Classical Music Library、American Song、Contemporary World Music、Jazz Music Library、Smithsonian Global Sound for Libraries

Classical Music Library: 336

新着雑誌一覧

■和雑誌 5誌

P5609	佐佐木信綱研究
P5610	みんなのうた: NHKテキスト
P5612	地域創造レター
P5613	えんれん
P5614	Improvised Music from Japan

*洋雑誌なし

資料別貸出回数ベスト

図書	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	J.S.バッハ / 音楽之友社編。 - 音楽之友社, 1993. (作曲家別名曲解説ライブラリー; 12)	31	C058-673
	2	バッハ 演奏法と解釈 / パウル・バドゥーラ=スコダ著。 - 全音楽譜出版社, 2008	29	J113-188他
	3	ベートーヴェン ピアノ・ソナタ演奏法と解釈 / パウル・バドゥーラ=スコダ著。 - 新版。 - 音楽之友社, 2003	27	J098-315他
	4	中学生の音楽。2・3下 / 小原光一ほか著。 - 教育芸術社, (2012)。 - 3冊	23	J122-349
4	中学生の音楽。2・3上 / 小原光一ほか著。 - 教育芸術社, (2012)。 - 3冊	23	J122-348	

楽譜(ニチエム)	順位	タイトル	利用回数	請求番号
	1	Le nozze di Figaro [印刷楽譜] / W. A. Mozart. - Bärenreiter, c2011. - (Bärenreiter Urtext)	33	E015-343他
	2	The rite of spring [印刷楽譜] / by Igor Stravinsky and Nicolas Roerich. - Re-engraved ed. 1967. - Boosey & Hawkes, 1967. - (Hawkes pocket scores)	27	E008-861他
	3	L'elisir d'amore [印刷楽譜] / Gaetano Donizetti. - Partitura. - Ricordi, 2001	20	E009-243他
	4	Don Giovanni [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Bärenreiter, [1991?], c1968. - (Bärenreiter Studienpartituren = Bärenreiter study scores)	16	E013-121
5	Die Zauberflöte [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Ernst Eulenberg, [195-?]	15	E005-129他	

楽譜(声楽)	順位	タイトル	利用回数	請求番号
	1	トスティ歌曲集 [印刷楽譜] / F.P. Tosti. - Ongaku-no-Tomo Edition, 2003.	73	F009-148他
	2	Lieder für eine Singstimme mit Klavierbegleitung = for solo voice and piano [印刷楽譜] / Robert Schumann. - Ausg. für hohe Stimme. - C.F. Peters, [19--?].	67	F023-687他
	3	日本名歌110曲集 [印刷楽譜]. - 全音楽譜出版社, [198-].	52	F022-275他
	3	日本の名歌集。2 [印刷楽譜]. - 音楽之友社, 2000.	52	F020-801他
5	La bohème [印刷楽譜] / Giacomo Puccini. - Ricordi : Produzione, distribuzione e vendita, BMG Publications, c2005	49	F019-953他	

楽譜(鍵盤)	順位	タイトル	利用回数	請求番号
	1	Pops スタンダード [印刷楽譜] / 小原孝編。 - YAMAHA Music Media, 2006. - (華麗なるピアニスト: ステージを彩る豪華アレンジ〜)	30	G031-372他
	2	Le nozze di Figaro [印刷楽譜] / Mozart. - Zen-On Music, 2010	27	G032-843
	3	ピアノ・ソナタ集 [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - 新訂版。 - 音楽之友社, 2005	25	G030-791他
	3	ディズニープリンセス [印刷楽譜]. - ヤマハミュージックメディア, 2003	25	G030-083他
5	Great works for piano four hands [印刷楽譜] / edited by Ronald Herder. - Dover, 1998	24	G027-318	

楽譜(アンサンブル)	順位	タイトル	利用回数	請求番号
	1	Piano concertos nos. 17-22 [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Dover Publications, 1978.	25	H18-546
	2	Sonata for flute and piano [印刷楽譜] / Francis Poulenc. - New ed. (1994). - Chester Music : Exclusive distributor, Music Sales, c1994.	25	H41-847他
	3	Suite pour flute et piano, [op. 34, no. 1] [印刷楽譜] / par Ch. M. Widor.. - Heugel, [19--].	20	H7-082他
	4	Pop suite [印刷楽譜] / by Arthur Frackenpohl. - Kendor Music, c1975. - (Kendor ensemble series).	19	H41-565他
4	Piano concertos [印刷楽譜]; and the Concert rondo in D, from the Breitkopf & Härtel complete works ed. / Wolfgang Amadeus Mozart.. - Dover Publications, 1978.	19	H18-547	

楽譜(全集・叢書)	順位	タイトル	利用回数	請求番号
	1	L'Arte Armonica	21	A12-246
	2	Le Pupitre	15	A8-375
	2	Early Romantic Opera	15	A9-155
	4	Reger, Max	11	A1-649
5	世界大音楽全集 声楽	9	A6-353	
5	山田耕柝	9	A9-972	

雑誌	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	教育音楽 中学・高校版	134	P0626
	2	レコード芸術	116	P0658
	3	バイバース	108	P0841
	4	音楽文化	98	P0639
5	The NATS bulletin / National Association of Teachers of Singing	93	P0187	

図書

音楽家のアイデンティティ

大学院音楽専攻（歌曲科）修士2年

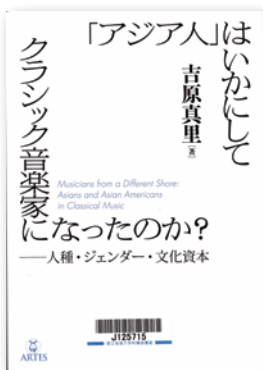
安田夏来

西洋音楽はいつから私達の傍にあるのだろうか。自らの西洋音楽を学ぶという選択もまた歴史の流れの上にあることに興味を抱く。

本書は、日本、中国、韓国における西洋音楽の位置づけを歴史的に振り返ることから始まる。なぜアジア人たちが西洋音楽に多くの投資をしたのか、またどのような目的に使ったのか。特に1960年代〜70年代の日本から海外へ「逆輸出」された音楽教室の影響や、中産階級による西洋音楽への憧れのような感情は興味深い。著者の吉原真里は、米国で生まれ、日本で育ち、11才で渡米後、東京大学を卒業、大学院は米国に進学するという両国を行き来する中で、ピアノを志し、後に学者へと転身した。彼女が西洋音楽とアジア人というトピックを研究対象としたのは自然な流れだったのだろう。中でも人種の捉え方は目から鱗であった。米国で舞台上に本書では多くの「アジア人音楽家」が出てくるが、それは日本人を含む東アジア人の音楽家の他にも、米国で育ったアジア系アメリカ人、アジアで生まれ育ち勉強のために米国に留学した人、プロの音楽家としてアジアでキャリアを積んだ後、仕事の幅をひろげるために渡米した

人、オセアニアやヨーロッパ、中南米などアジアと米国以外の地域で暮らした経験のある複数の文化的アイデンティティを持つ人、またアジア系を含む複数の民族の血を引く人など、実にさまざまなアジア人が含まれている。

本書は、これらアジア人音楽家について明確な定義付けをすることやそれぞれのアジア的共通点を見出すことを目的としていない。アジア人に限らず、日頃私達は常に外側から「分類」されている。アジア人音楽家は、西洋音楽を通して意識の有無に関わらず、その「くくり」を経験していく。その中で、才能溢れる音楽家たちは人種を超越した「音楽家のアイデンティティ」を確立しているようだ。それは、音楽家という人種とも言えるかもしれない。多民族のものを演奏するといった意識よりも、常により良い音を求めるという音楽家を音楽家たらしめる性質である。そしてそれは結果的に西洋音楽への敬意として映るのである。世界で活躍するアジア人音楽家のそれぞれの西洋音楽への想いに迫ることがができる。



『「アジア人」はにかにしてクラシック音楽家になったのか?』吉原真里著
「人種・ジェンダー・文化資本」アルテスパブリッシング 2013
請求記号●J125-715

● やすたなつき オメガ3とゼロトロンが含まれています。胡桃を食べることで、元氣モリモリ。

図書

巡り合い

音楽教育学科 音楽教育専攻 4年

塚澤由実

「この世界はなんて不思議なんだろう。」大学生になってからの私はしばしばこのような感覚と出会います。特に人と人の縁、或いはものとの縁を感じると、そう思わずにはいられません。世間は広いようで狭いとはよく言ったもので、学内や以前の知人・友人と学外で出会った人々が実は知り合いだったなんてことは何回もありました。さまざまな巡り合わせの下に生きている私ですが、実は本日も紹介する「栄華のバロック・ダンス―舞踏譜に舞曲のルーツを求めて」も2度の出会いがありました。

この本との最初の出会いは私がまだ高校生だった頃のことです。地元中央図書館で試験勉強をしていた時、書架にあったこの本が目が留まりました。当時通っていた国立音楽大学附属高等学校ではバロック・ダンスの授業があり、個人的には楽しく取り組んでおりましたので、背表紙に惹かれて思わず手に取ってページを開いてみました。そして中をのぞくと、なんと今取り組んでいる作品の舞踏譜が載っているではありませんか。読書は得意でなく、詳しくこの本を読むということはしませんでした。舞踏譜のことは美しいと感じていたので、図書館へ行く

と時々ページを開いて舞踏譜を眺めていました。
 2度目の出会いは昨年春、大学3年生になった私は以前より興味を抱いていたヒストリカルダンスの授業を履修しました。すると、担当の先生は図書館で出会ったあの本の著者ではありませんか。教科書はもちろんこの本です。1年間、教科書を読みつつ身体を使ってメヌエットやガヴオット、サラバンドなどのステップや、舞曲ごとの雰囲気、エネルギーの方向など様々なことを感じ取り、高校時代よりも深く勉強することができました。

今年5月には、所属しているユースオーケストラの演奏会でJ.S.Bachの管弦楽組曲2・3番の演奏をしました。管弦楽組曲にはたくさんのお曲が出てきますが、私が1年間かけて学んだことを活かして作品を勉強することができた。この巡り合いをとて素敵なものに感じました。この文章を読んで下さっているあなたも、「メヌエットってなんだろう。ガヴオットのステップってなんだろう。」と思った時には是非この本を開いてみて下さい。



「栄華のパロック・ダンス―舞踏譜に舞曲のルーツを求めて」
 浜中康子著 音楽之友社 2001
 請求記号●C65-221

●つかざわゆみ 日々訪れるさまざまな方々との出会いを大切に私を支えて下さる皆さまに感謝を忘れず、精進していきたいです。

図書

重力を無視した人間

音楽学部演奏・創作学科
弦管打楽器専修(トロンボーン) 2年 武田聖智

「春が二階から落ちてきた。」
 この本の始まりと終わりのフレーズである。
 春とは季節の事ではない。
 主人公の弟の名前である。
 今回私が紹介するのは伊坂幸太郎さんの重力ピエロである。

この本の作品の舞台であり私の出身地である仙台で起こる放火事件の犯人を追うミステリーであり、家族の在り方を鋭く描いている。事件現場として登場する場所はよく知っている。特に仙台駅前すぐ裏周辺はよく分かる。最初に述べた、主人公の弟である春は特殊な産まれ方をしている。家族は何も変わらないような春が小学生の時に美術展へ出展し最優秀賞を受賞した。家族で受賞作品を見に行きそこで…世間の目は冷たい。それでも春は何も気にしていない。いや、気にしないようにしなければ生きていけなかったからだ。この本を紹介したのは、以下のようなことである。春の境遇と我々、音楽家を目指す者に似通った点があると思っただけだ。オーケストラ

の楽員、ピアノの先生、学校の音楽の先生として既に活躍している方々もかつて、この問題に向き合ったであろう。

音楽を志す、すなわち音楽を仕事としようとすることは普通ならば思いつかない発想である。アルバイトをしてみると一般大学の学生と接することがあり彼等よりは自分自身がまじめであると感じた。みなさんもそう思うことはないだろうか。一般人からすれば音楽を大学で学んでも卒業してから生活出来ないのではないかという偏見や思い込みが多く、理解し難い事もあるだろう。境遇に負けない気持ちはこの本から感じてくれると私としてはありがたい。

ふるさととは何かほつとしたものを自分に与えてくれる。郷里の地名を目や耳にするだけでもそんな思いが宿る。仙台は私にとって郷里だ。みなさんにもみなさんのふるさとがあるかもしれない。この本に限らず自分のふるさとが舞台となつた作品に思いを馳せるのは当然である。境遇に負けずに果敢に現実に挑み、たまにはふるさとを思い出すのはいかがだろうか。是非、この本を読んで頂きたい。



「重力ピエロ」(新潮文庫) 伊坂幸太郎著、新潮社 2006 請求記号●SH00186 (自由閲覧室開架)

●ただだせいち ミシェルベッケギーです！「さーし」とは素晴らしいの意味。フランス行ききたいなあ…

Information

音楽教科書の探し方テキスト配布

今年度も音楽教科書の探し方テキストを配布しています。OPAC周辺で配っていますので、ぜひご覧ください。わからない点がありましたらカウンターにお尋ねください。

図書・雑誌・楽譜・CDの配布について

6月8日(月)～6月12日(金)の期間、自由閲覧室で推薦図書から外れた図書をはじめ、重複する楽譜やCD、雑誌などの配布を行います。先着順/1人3点までです。

がんばって教育実習

教育実習の季節です。実習に行かれる方は、貸出時に「教育実習」と伝えてください。和図書・楽譜・CDの貸出期間が2週間から4週間になります。返却日に少しゆとりがあるので、安心して利用できます。楽しい授業をつくってくださいね。

夏休み貸出が始まります

7月1日(水)から夏休み貸出が始まります。資料が2カ月以上借りられます。9月の返却を忘れないようにしましょう。

図書館体験ガイダンス

基礎ゼミ図書館体験に参加されなかった方、あるいは、もう一度体験してみたい方に、図書館体験ガイダンスを実施しています。内容は基礎ゼミ図書館体験を凝縮したもので、1名からでも参加できます。ご希望により書庫見学も行います。図書館総合受付・登録カウンターでお申し込みください。

テーマ展示 in ブラウジングルーム

5月19日(火)～8月4日(火)

レインボウ21 サントリーホールデビューコンサート 2015 関連展示

「明治を彩った西洋曲～唱歌となった曲、訳されたオペラ～」

企画●国立音楽大学マネージメントコース

実は図書館の過去のテーマ展示から着想を得た、今年のレインボウ21!

あの唱歌、よく聞いてみると西洋の曲と同じ旋律? 文豪「森鷗外」も魅せられた西洋オペラとはどんなもの?
6月8日の公演前に、資料を見て予習しませんか?

テーマ展示 in 新一号館オーケストラスタジオ、合唱スタジオ

6月6日(土)

高校生のための国立音楽大学オーケストラワークショップ2015関連展示

企画●国立音楽大学演奏課・図書館

6月6日(土)、7日(日)の2日間、新一号館、講堂で「高校生のための国立音楽大学オーケストラワークショップ」が行われました。それに関連して図書館も1日目の6月6日(土)に新一号館オーケストラスタジオ、合唱スタジオの2ヶ所で資料の展示を行い、作曲家の自筆譜のファクシミリや関連の図書などをご紹介します。

ガイダンス

4月14日(木)～随時	図書館体験ガイダンス
4月24日(金)	中地雅之先生ゼミガイダンス(専門ゼミIII/IV 学校教育・4年)
4月27日(月)	酒井美恵子先生ゼミガイダンス(専門ゼミIII 学校教育・4年)
4月28日(火)	高山秀嗣先生クラスガイダンス(宗教入門・全学年)
5月11日(月)	塩原麻里先生ゼミガイダンス(専門ゼミI 音楽教育研究 3年)
5月14日(木)	吉田真梨先生クラスガイダンス(旋法和声・2～4年)
5月18日(月)	松村洋一郎先生クラスガイダンス(音楽概論・1年)
5月29日(金)	早稲田みな子先生クラスガイダンス(原書講読(英語)・3年)



Library Calendar

6

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19			

- ◆ 閉館
- ◆ 無印：開館 月～金 8：50～19：00（書庫内資料の受付は18：00まで） ●AV資料室 8：50～18：50（受付は18：10まで）
- ◆ ◇印 月～金 8：50～17：00（書庫内資料の受付は16：50まで） ●AV資料室 8：50～16：50（受付は16：30まで）
- ◆ 土 8：50～17：00（書庫内資料の受付は12：30まで） ●AV資料室 8：50～12：50（受付は12：30まで）

※8月20日(木)以降の開閉館は、耐震工事のスケジュールが決まり次第お知らせします。

*閉館時間の変更はその都度ホームページや掲示でお知らせします。学事予定により臨時閉館となる日もありますので、必ず事前に確認して下さい。

■ Parlando・詩のうた・287冊・June 8, 2015・詩のうたは「語りかけるように歌う」という意味の英語です ■ 発行・国立音楽大学附属図書館 ■ 編集担当・河田穂子・相良陽介 ■